



紙幣に新しい色

より安全に、より洗練され、そして
安心してお使いいただくために。



米国政府は引き続き、さらに強化されたデザインと安全性機能を備えた紙幣を発行いたします。20ドルおよび50ドルの新紙幣は、それぞれ2003年と2004年に導入されました。2006年初頭には新10ドル紙幣の流通が開始される予定で、続いて新100ドル紙幣の流通が開始される予定です。

今回の再デザインされた紙幣は、**より安全で、より洗練されており、より安心してお使いいただけます。**

より安全に。偽造がより難しく、検査しやすくなっているため。
より洗練されている。技術に詳しい偽造者より先を進んでいるため。
より安心。米国紙幣の保全性が確保されているため。

今回の新デザインの最も顕著な違いは微妙な背景色の導入にあり、紙幣にさらなる複雑性を加えることにより、潜在的な偽造者にとって紙幣の偽造がより煩わしいものとなるように工夫されています。さらに、色彩の追加により各紙幣単位で異なった背景色が使用されているため、紙幣を区別しやすくなっています。色彩が追加されても、世界中で最も親しまれ、流通されている従来の米国紙幣が持つ独特のサイズ、見た目、手ざわりはそのままです。

今回のシリーズで3番目に再デザインされる新10ドル紙幣には、オレンジ色、黄色、赤色の微妙な色調とともに、自由の女神のたいまつを図柄と米国憲法の「We the People」の言葉がつづられています。

皆さまの大切なお金を守るために、米国政府は7年から10年ごとに紙幣の再デザインを予定しています。安全性機能の改善、積極的な法令施行、公共に対する紙幣の確認方法に関する教育の努力が一体となり、米国紙幣の偽造頻度のレベルを低く抑えています。

新しくデザインされた10ドル紙幣には、1990年代に初めて導入された最も重要な安全対策のうちの3種類の特徴—カラーシフティング・インク、透かし、偽造防止糸—が施されており、これらは確認も簡単です。



偽造防止糸

紙幣を光に向けてかざし、紙に埋め込まれた、肖像画の右側に垂直に伸びる偽造防止糸または合成繊維の糸を探してみてください。よく見ると、「USA TEN」という文字と小さな旗がその糸に沿って描かれているのが両面から見えます。この糸は、紫外線の下でオレンジ色に光ります。再デザインされた10ドル紙幣では、この糸は旧10ドル紙幣の糸の位置よりも若干右側に移動しています。

カラーシフティング・インク

紙幣表面の右下の隅にある「10」という数字をご覧ください。紙幣を上下に傾けると、カラーシフティング・インクの色が赤褐色から緑色に変わります。

透かし

紙幣を光に向けてかざし、アレクサンダー・ハミルトン財務長官の大きな肖像画によく似た透かし、または淡い図柄を探してみてください。この透かしは紙そのものの一部であり、紙幣の両面から見えます。新10ドル紙幣のデザインには、透かしの場所を強調するために空白の楕円形が追加されています。

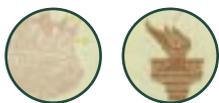


新しい特徴



色

新たにデザインされた紙幣における最も顕著な違いは、オレンジ色、黄色、赤色の微妙な背景色が追加された点です。「We the People」という言葉が肖像画の右側の背景に赤色で印刷されています。さらに、紙幣の表面にある肖像の左側の背景と、紙幣の裏面にある飾り模様の右側に黄色で小さく書かれた、数字の10が印刷されています。各単位の紙幣を区別しやすいようにするため、異なった背景色が使用されています。



自由の象徴

さらに、新10ドル紙幣の表面には「自由の象徴」と呼ばれるアメリカ文化の伝統的なしるしの図柄が含まれています。自由の女神が掲げるたいまつ2つの図柄は紙幣の表面に赤色で印刷されています。大きい方のたいまつ図柄は、ハミルトン長官の肖像画の左側にある背景に印刷され、もう1つの金属系赤色をした小さいたいまつ図柄は、肖像画の右下側に見られます。自由の象徴は紙幣単位ごとに異なっています。



肖像画および飾り模様

正面のハミルトン長官の肖像画、裏面の米国財務省のピルの飾り模様を囲む楕円の縁取りと細かい線はなくなりました。肖像画は上方向に移動し、その両肩が縁の部分まで延びています。背景の飾り模様は、より詳細に描かれています。

その他の特徴

3つの主要な安全対策に加えて、新10ドル紙幣にはさらに、数多くのデザイン的な特徴が以前と同じようにそのまま残されています。



マイクロプリント

マイクロプリントされた文字はあまりにも小さいため、複製が困難です。再デザインされた10ドル紙幣では、紙幣表面の4カ所にマイクロプリントが施されています。まず、大きく印刷されたたいまつの下に「USA」の文字と「10」の数字が繰り返され、肖像画の下と紙幣の左右の境界の間には「THE UNITED STATES OF AMERICA」と「TEN DOLLARS」という文字が垂直に見られます。



視力の弱い方のために

紙幣の裏面の右下の端に「10」の数字が見やすいように大きく印刷されています。



紙

米国紙幣の紙は、4分の1が麻、4分の3が綿でできており、赤色と青色の繊維が混入されています。



連邦準備制度の表示

肖像画の左側にある共通の印章は、連邦準備制度全体を表したものです。左側の通し番号の下にある文字と数字は、紙幣の発行元である連邦準備銀行を表しています。



通し番号

11桁の数字と文字の組み合わせによる固有の通し番号は、紙幣の表面の2カ所に印刷されています。新10ドル紙幣では、左側の通し番号が旧デザインのものよりも若干右側に移動しています。

スムーズな移行

米国紙幣の見た目は微妙に変更されますが、新旧にかかわらず、すべての紙幣には額面通りの価値があります。いずれの米国紙幣に対しても、回収や通貨切り下げは行われません。米国はこれまでに通貨を切り下げたことはなく、今回も切り下げることはありません。新紙幣が段階的に普及するにつれて、旧紙幣は銀行制度を経て回収された段階で連邦準備制度によって廃棄されます。つまり、旧紙幣と新紙幣の交換における時期制限や要求事項はありません。

偽造札の疑いがあるときは...

偽造の疑いがある紙幣を受け取ったり、すでに所有している紙幣で疑わしいものがある場合は、最寄りの警察署まで届け出てください。紙幣が本物である場合は、できる限り速やかにあなたの元に返却されます。紙幣が偽造されたものである場合、払戻しはされませんが、偽造札であることを知りながら使用することは法律違反となります。

流通されているその他の2004年版シリーズのデザイン



2003年に導入された新20ドル紙幣は、白頭ワシとともに緑色、桃色、青色が採用されています。



2004年に導入された新50ドル紙幣は、米国国旗の図柄に加えて、青色と赤色の色調が施されています。





www.moneyfactory.gov/newmoney